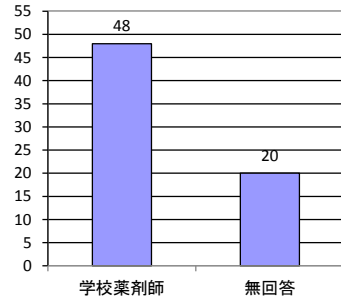


島根県薬剤師会学校薬剤師部会春季研修会 -2016.8.7-

アンケート実施日時:2017年6月～7月
アンケート回収:48名 (研修参加者68名)

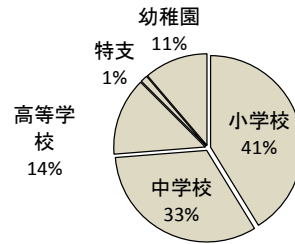
問1. 職業

学校薬剤師	その他	無回答	総計
48	0	20	68



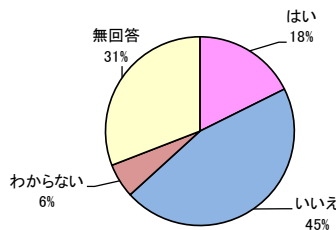
校種

小学校	中学校	高等学校	特支	幼稚園	無回答
33	26	11	1	9	21



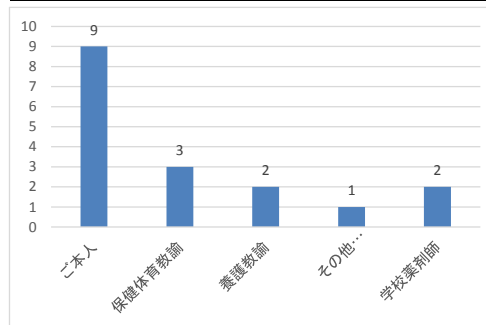
問2. 出前研修の後、貴校で「くすり教育」が行なわれましたか？

はい	いいえ	わからない	無回答	総計
12	31	4	21	68



問3. 「くすり教育」を行なった方はどなたですか？

ご本人	保健体育教諭	養護教諭	その他教諭	学校薬剤師	その他
9	3	2	1	2	0



- ②いいえ⇒理由
- 依頼・要望がなかった。×11名
 - 日程・時間が合わなかった。×2名
 - 学校側の時間調整がうまく行かなかった。
 - 依頼がなく、こちらからの働きかけもしていない。
 - 実施を依頼しているが学校が消極的。
 - 3年前より実施のお願いをしているが学校が時間をつくれぬ。
 - 市より今年度もタバコ学習「喫煙防止」に取り組むとの連絡を受けこれに関する講義はしたが、くすり教育はなかった。
 - 日常業務が忙しい。
 - マンパワー不足。時間がない。
- ③わからない⇒
- 養護教諭が転任したため、体育教員がしている可能性もあり。
 - 学校に確認していない。
 - 交流がない。
 - 要望がなかった。

問4. 「くすり教育」にくすりの適正使用協議会の教材を使用しましたか？

①はい	②いいえ
7	3

- ①はい=PPT、イラスト、模型
- ②いいえ=適切な教材がなかった
市役所から資料を借り、あとは手作り

問5. 実際に「くすり教育」を行った感想。協議会への要望・改善点。

- ・小学校の授業の時間を借りて行ったので時間が少なく、内容も学童に分かりやすく簡潔にする必要があり何度も打合せを重ねて行った。児童も参加型の授業だったので児童も楽しそうだった。
- ・中学校教科書に添ったストーリーに近いと説明しやすい。
- ・自身は当日研修旅行中だったため、他の学校薬剤師に代わっていただきました。
- ・中学校で毎年依頼されるようになりました。山陰中央新報にも一面に取り上げていただきました。近隣校ということもあり、身近な人に接することが出来て、且つ学べるので良いと評していただいております。
- ・前年度だけでダイアアップ坐剤の使用法の説明を養護学校で行いました。ひきつけの生徒さんがおられたので。メーカーのパフレット等を使用して。
- ・小中学校で行いました。小学校は薬物乱用に関して毎年養護教諭と一緒にを行っています。6年生対象で25分程度です。質問したりしてできるだけ参加型の授業になるようにしています。言葉や内容について打ちあわせを行ってから授業をしています。中学校はくすりについて薬物乱用について50分話すのですが、スライドでは話せばなしなので生徒の集中が続かないことがあります。
- ・くすりの開発の話を作って欲しい。